

第三次基本計画の策定にあたっての意見交換

■ 施策に共通する視点

第二次基本計画では10年間のまちづくり目標を「安心で、快適な、活力のあるまちづくり」としています。

このまちづくり目標を達成できるよう、「保健医療」、「子育て」などの各施策において課題解決にあたるとともに、施策の推進にあたっては、「地域」「協働」「多様な視点」という3つの側面を意識して取り組みました。

地域

地域特性の特化

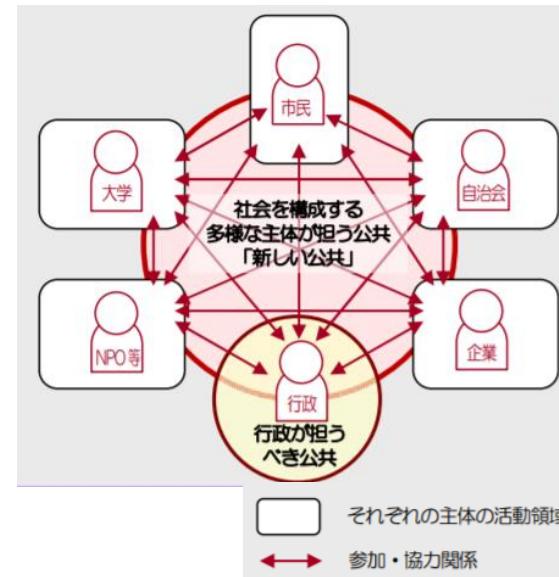
地形の特性、資源(歴史・文化・自然)の特性、位置の特性など、地域が保有する様々な特性を活かしたまちづくりに取り組む。



協働

多様な主体間での協働

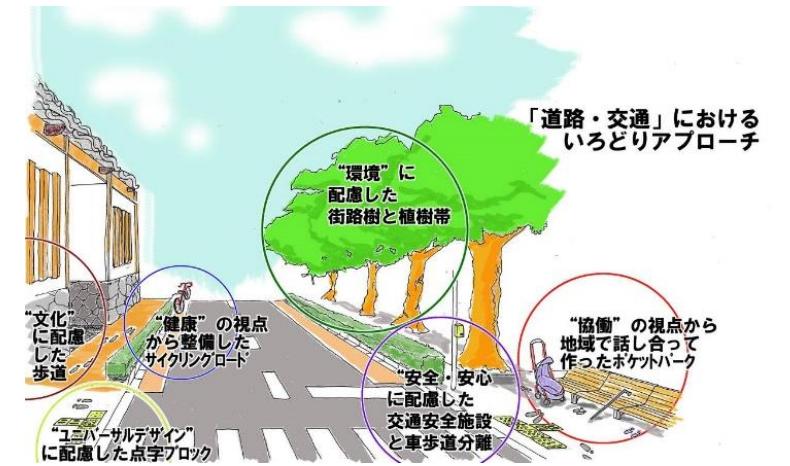
社会を構成する多様な主体が、適切な役割分担のもと、対等な立場で協力する。



多様な視点

いちかわいりどりアプローチ

第二次基本計画の45の施策分野それぞれに、10の視点を意識した「いちかわらしい」施策を展開する。



※p.3 いりどりアプローチ参照

■ ご意見いただきたい内容

これらの視点は、社会課題が変化する中でも、継続してまちづくりに必要な視点であると考えております。

現状の課題などを把握し、今後の施策に活かしていくため、各団体やお立場から以下の点についてご意見ください。

- 各視点との関わり
- 各視点の課題や悩み
- 今後のあるべき姿や改善方策

〔参考〕 取り組み事業例



事業名	施策（大分類）	中分類	掲載実施計画		
			1次	2次	3次
行徳地区の歴史と文化をいかしたまちづくり事業	文化的資産	地域を彩る文化的資産の保全・活用			○
塩浜地区整備事業	土地利用	地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり	○		○
道の駅整備事業	土地利用	地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり		○	
中山参道地区街なみ環境整備事業	景観	「水と緑」・「歴史と文化」を活かした景観の形成	○	○	
地域ブランド化活性化事業	商工業	商工業の活性化			○
市川市農産物ブランド化推進事業	都市農業	活力に満ちた農業の推進	○		
都市農業振興支援事業	都市農業	活力に満ちた農業の推進		○	
市川漁港整備事業	水産業	持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備	○	○	○
小塚山公園整備（拡充）事業	公園・緑地	魅力ある公園の提供	○		○
国分川調整池上部活用事業	公園・緑地	水と緑のネットワークの形成		○	



事業名	施策（大分類）	中分類	掲載実施計画		
			1次	2次	3次
大学との連携	協働・市民参加	協働によるまちづくりの推進		○	
地域ケアシステム推進事業	地域福祉	地域への参加と交流の体制づくり	○	○	○
認知症対策事業	高齢者福祉	介護サービス及び生活支援サービスの充実			○
校内塾・まなびくらぶ事業	子どもの教育	子どもの育成			○
コミュニティクラブ事業	子どもの教育	家庭・学校・地域の連携	○	○	
コミュニティ・スクール推進事業	子どもの教育	家庭・学校・地域の連携			○
ガーデニング・シティ いちかわ事業（景観）	景観	まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成		○	
自治会総合支援事業	地域コミュニティ・市民活動	地域コミュニティの活性化		○	○
いちかわ市民活動サポート事業	地域コミュニティ・市民活動	市民活動の活性化と公共サービスの担い手の創生			○



いちかわいざろりアプローチの視点	施策（大分類）	事業名
環境の保全・創造の視点	保健・医療	食生活改善推進事業（エコクッキング教室の実施）
安全・安心の向上の視点	高齢者福祉	あんしん電話（緊急通報装置）の設置
	協働・市民参加	災害ボランティアネットワークへの支援
Eバーサルデザインの推進の視点	情報の発信・提供	点字広報・声の広報の発行
健康の増進の視点	水産	健康食としての魚介類の紹介
文化の振興の視点	道路・交通	コミュニティ道路（寺町通・中山参道）
子育ての支援の視点	地域福祉	地域ケアシステムに子育てサロン
教育の振興の視点	地域コミュニティ・市民活動	夏休み体験ボランティア
協働の推進の視点	生活環境	市民マナー協力団体との連携
	行政体制	PPPの推進
地域経済の活性化の視点	情報化	公共スペースへのWi-Fiスポット設置などの情報インフラ整備
ICTの利活用の視点	生活環境	Web等による常時監視データの公表